

コロナ禍における学生の実態および要望に関する調査

愛知医療学院短期大学:IR・情報課 キャリア支援課

- | | | | |
|------------|---|--|--|
| 1. 目的 | 本調査は、長期化したコロナ禍における学生の実態や要望などを把握し、今後の学生支援に活用することを目的としている。 | | |
| 2. 調査対象 | 令和4年度 1・2年生 | | |
| 3. 回答者数 | 131/142名(92.25%)
1年生 : 理学療法学専攻 41/43名(95.34%) 作業療法学専攻 19/22名(86.36%)
2年生 : 理学療法学専攻 40/46名(86.95%) 作業療法学専攻 31/31名(100.00%) | | |
| 4. 調査期間 | 令和5年3月13日 | | |
| 5. 調査方法 | Googleフォームを用いたWebアンケート調査(質問紙調査) | | |
| 6. 調査結果の公表 | 本学ホームページに掲載 | | |

7. 調査項目

【属性】

- ・学年を教えてください
- ・専攻を教えてください
- ・居住形態について教えてください
- ・通学時間は片道どれくらいかかりますか

【コロナ禍における学生生活での不安やストレスなど】

- ・コロナ禍における学生生活での不安やストレスについて伺います。もっともよくあてはまるものを一つ選んでください。
- ・学校生活の中で悩みはありますか？ あてはまるものすべてにチェックをしてください(複数回答可)
- ・悩みや不安があるときに相談相手になってくれる人はいますか？あてはまるものすべてにチェックをしてください(複数回答可)
- ・本学の学生相談室の利用方法を知っていますか？
- ・どのような相談手段だと利用しやすいですか？3つまで選択してください。
- ・その他、大学への意見、要望、思いなどがありましたら、自由に記述してください

8. 集計結果



